

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	CB230	科目名	地域デザイン論	担当者名	山口 章
授業の概要	これからの地方活性化を考えると、一過性の人気集めではなく、地域の持続可能性に貢献するものでなければならない。そのためには、気候変動など、地球規模の課題がもたらすメガトレンドに潜むリスクとチャンスを読み、SDGs達成への貢献を中心に据えたビジネスプランが不可欠である。これに関する一連のキーワードを理解し、持続可能な地域活性化に有効な手法を探る。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●SDGsそのものを理解する。 ●社会情勢に関する情報収集、情報活用力をつける。 ●メガトレンドの読み方及び経営体(企業、自治体、学校等)の持続可能性を高める手法を理解する。 ●青森の地域デザインについて、グループで話し合い、発表する。 ●日常生活において、SDGs達成に貢献する行動をとる。 				
DPの観点	①聴く力 ②表現力 ⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑦思考力 ⑧実践力 ⑨主体性 ⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	毎回の授業テーマについて、30分程度情報収集を事前に行い、授業で課された課題について30分程度整理する。				
フィードバックの方法	対面またはオンラインでフィードバックを行う。				
単位認定の要件	科目の到達目標達成に向けて積極的に取り組む姿勢を重視する。				
評価の方法・割合(%)	授業内での情報整理(20%)、ロイロノートのコメント(30%)、レポート及び口頭発表(50%)を総合的に評価する。				
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●遅刻・欠席の場合は必ず事前、事後に申し出ること ●社会情勢に関心を持ち、メディアで情報を得るよう心がけ、それに対して自分の意見をもつこと。 				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・地域デザインとは何か①	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
2			時代が抱える課題を考えるⅠ VUCAと社会の価値観	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
3			時代が抱える課題を考えるⅡ 超高齢社会を中心に	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
4			時代が抱える課題を考えるⅢ SDGs目標1～6	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
5			時代が抱える課題を考えるⅣ SDGs目標7～12	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
6			時代が抱える課題を考えるⅤ SDGs目標13～17	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
7			時代が抱える課題を考えるⅥ 持続可能性とは何か	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
8			時代が抱える課題を考えるⅦ 気候変動、プラスチック問題	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
9			時代が抱える課題を考えるⅧ SDGsへの国内外の取組	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
10			時代が抱える課題を考えるⅨ ESGとCSR、国際的ガイドライン	①②⑥⑦⑨	ロイロノート
11			青森の地域デザインを考えるⅠ 青森をSWOT分析する	②⑤⑥⑦⑧⑨⑩	ロイロノート
12			青森の地域デザインを考えるⅡSDGsの取り入れ方	②⑤⑥⑦⑧⑨⑩	ロイロノート
13			青森の地域デザインを考えるⅢ ブレインストーミング	②⑤⑥⑦⑧⑨⑩	ロイロノート
14			青森の地域デザインを創る レポート作成	②⑤⑥⑦⑧⑨⑩	ロイロノート
15			青森の地域デザインを口頭発表する	②⑤⑥⑦⑧⑨⑩	発表内容
期末試験			上記評価方法で評価するので実施しない。		

使用テキスト	随時、配布する資料等
参考文献 参考URL	
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--